

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年2月26日

事業所名: 放課後等デイサービス 小麦畑

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		
	2	職員の配置数は適切であるか	4	3	配置基準を満たしている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	2	福祉のまちづくり条例に適合する設備となっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	5	ミーティングなどで改善の検討を行っている。内容を書面で全職員に周知している。	職員が情報共有し取り組んでいけるように周知徹底していく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	3		保護者向け評価表を業務改善に活用していく。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	ホームページで公開している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	第三者評価を行っていないが、第三者に相談し、助言を得ている。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		できるだけ研修の機会を増やしていきたい。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3	保護者との面談や電話での相談を重ね、指導員会議を開き、計画を作成している。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	特性を学びながら、学校の先生や医師・訓練の方から実際の状況を聴き取り、一緒に考えている。	
	12	放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	3		
	13	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	4	2		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	3	ミーティングなどを行い、立案している。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	過去の記録などを確認し、内容が偏らないようにしている。	
	16	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	会議の中で見直ししながら、設定を考えている。	

	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している。	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	毎日、支援開始前に打ち合わせを行っている。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	5		
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	記録に残している。	
	21	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	4	定期的に様子を話し合い、支援計画に反映させている。	
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	3		ガイドラインを活用し、支援に活かしていきたい。
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	3		
	24	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	学校との情報共有、連絡調整を行っている。	
	25	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	1	医療と連携した支援を行っている。	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	2		
	27	就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	利用希望がある場合には、保育所等を訪問し、児童の様子を見たり聞いたり情報共有している。	
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	支援内容の情報を提供するなどしている。	
	29	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		できるだけ研修の機会を増やしていきたい。
	30	放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6		新型コロナウイルス感染症が5類に移行したので、今後検討していきたい。
	31	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	1	参加している。	
	32	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	面談等により共通理解を持つように努めている。	
	33	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	5	面談等により必要な支援を行っている。	
保護	34	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	4	契約時に説明するとともに、事業所内に運営規程を掲示している。	
	35	放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	4	1		
	36	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2	気になる保護者には度々電話連絡し、面談が必要な保護者とはその都度面談している。	

者への説明責任等	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3		令和5年11月に保護者学習会を開催した。
	38	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0		
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0		今年度は、小麦畑通信を発行している。
	40	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0		
	41	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	子どもの特性や保護者からの需要に合わせた意思疎通に配慮している。	
	42	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	外部から招いて演奏会を開催した。	
非常時等の対応	43	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0		非常災害時等対応マニュアルを策定し、職員、保護者に配付している。
	44	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	定期的に訓練を行っている。	
	45	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	1		
	46	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0		
	47	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	事故報告書を作成し、共有空いている。	
	48	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	研修を実施している。	
49	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	該当事例がない。		

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。